

このマニュアルに関するお問い合わせ先
量子技術高等教育拠点事務局

E-MAIL
qacademy-office@nii.ac.jp



QOLS ガイドブック

量子技術高等教育拠点事務局

2024 年 3 月 25 日発行

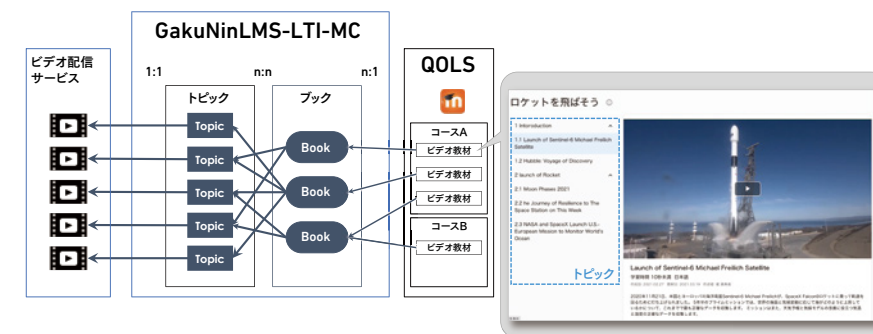
2025 年 3 月改訂

1

QOLS (クォールス) とは

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所（以下「NII」という。）が提供する量子技術高等教育拠点オンライン講義配信システム（Quantum Online Learning System）です。NII のオープンサイエンス基盤研究センター（RCOS）が開発した、学習管理システム（「学認 LMS」）を基盤として利用しています。

量子技術高等教育拠点で開発した講義コースの受講はもちろん、機関独自の講義にカスタマイズして配信することもできます。受講者は、自身が学習の履歴を確認し、自分のペースで学習することができます。講義の担当教員が所属機関の学生一人一人の進捗評価や成績管理、学習効果解析などを行うための高機能も備えています。



1 QOLS (クォールス) とは

2 用語集

3 QOLS ご利用のメリット

4 教師が出来ること

4-1 コースを開講し編集する

4-2 学生の成績・履修状況を管理する

4-3 コースを受講・視聴する

5 サイト管理者に依頼できること

6 ライセンス

2 用語集

量子技術高等教育拠点： 量子技術に関する高い専門性と多様なキャリアパスを持つ人材育成に取り組む拠点として、東大、慶大、名大、九大、NII の 5 つの参加機関により創設された組織。

教師： コースを開講、又は、作成する人。

学生： コースを受講する人。

サイト管理者： QOLS 全体を管理する人。バックアップ、リストア（複製）、ロール変更、等はサイト管理者のみが実施可能。

ロール： 目的に応じたユーザの役割。サイト管理者、教師、学生等がある。

権限： 各ロールが行える事。コースの作成・編集、追加、成績管理、受講等。

視聴： 成績評価を前提とせずコースを閲覧すること。

受講： 成績評価を前提にコースを閲覧すること。

ラベル： ユーザの所属機関に対応する ID。

バックアップ： コースデータを一時 PC に保存すること。

リストア： バックアップされたデータをもとに、コースを複製すること。

機関限定コース： 自機関のみに属するものとして開講されたコース

自機関： ユーザ自身の所属機関。

他機関： ユーザ自身の所属機関以外の機関。

自機関カテゴリ： 自機関の機関限定コースが保管されている領域。

他機関カテゴリ： 他機関の機関限定コースが保管されている領域。

拠点カテゴリ： 拠点で公開しているコースが保管されている領域。

コース： 科目に相当。QOLS には、拠点が公開するコースと、所属機関限定コースを作成することができます。

モジュール： コースの単元に相当。コースの中に複数のセクションを設けて、学習内容のまとまりを作ることができます。

ブック： QOLS のコースから別ウィンドウで開く動画教材のまとまり。ChiBi-CHILO で再生します。

トピック： 1つの動画と解説が組み合わされて表示される学習ページです。ブックの中に複数登録することができます。

ChiBi-CHILO： 国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センターが開発したマイクロコンテンツ教材システム（LTI-MC）をもとに作られた動画教材を再生するシステム。

3 QOLSご利用のメリット

教師

既存のコースを活用して、自分のコースを作成できます。
自分が開発したコースを、例えばサマースクールなど他の目的や、共有して他の大学で活用してもらうこともできます。
学生の受講状況をオンラインで管理できます。

学生

質の高い教材で、自分のペースで学習できます。
ユニバーサルデザインにしています。

4

教師が出来ること

4-1 コースを開講し編集する

4-2 学生の成績・履修状況を管理する

4-3 コースを受講・視聴する

4-1 コースを開講し編集する

- 1 既存のコースをどう利用するか決めます。
- 2 既存のモジュールのアップデートや新しく追加するモジュールを準備します。
モジュールの内容は原則すべてクリエイティブコモンズライセンス CC BY-SA で作成します。
- 3 サイト管理者に依頼して機関限定コース作成者のロールを付与してもらう。
この時、機関限定コース編集教師のロールも自動的に付与されます。
- 4 新規にコースを作成し、用意した資料を登録します。
自分の所属機関ラベルと同じラベルのコースとして登録され開講されます。
(例えば、作成者の所属が A 大学ならば A 大学のラベルのコースとして開講)。
- 5 機関限定コース作成者、機関限定コース編集教師は、そのコースについては学生の
成績・履修状況を管理することができます。

※コースの編集は作成者本人以外も行うことができます。サイト管理者に依頼し、代理人に機関限定コース編集教師のロールを付与することで可能となります。

※コースの作成方法、資料登録方法、学生の成績・履修状況の管理方法については Moodle のマニュアルをご確認ください。

4-2 学生の成績・履修状況を管理する

コースの作成者は教師として、受講者の成績・履修状況を管理することができます。

ひとつのコースで複数の方（講義アシスタント等）が成績・履修状況を管理する場合は、サイト管理者に依頼することで、複数の教師をおくことができます。

4-3 コースを受講・視聴する

QOLS では、量子技術高等教育拠点カテゴリに講義コースを公開しています。

これらの講義コースについては誰でも視聴できます。

機関限定の講義コースについては、コース作成者が同意することで、サイト管理者が受講や視聴の権限を設定することができます。

5

サイト管理者に依頼できること

以下については量子技術高等教育拠点事務局（以下事務局）にお問い合わせください。事務局からサイト管理者へ依頼します。

- ① ロールの付与・変更。（TA なども含む）
- ② 自機関カテゴリではなく、量子技術高等教育拠点カテゴリにコースを開講する。
- ③ コースを削除する。

注：以下の作業は、所属機関の編集教師のロールを持っている場合は可能です。（教師のロールにはいくつかの種類があります。）

- ① PDF を貼付する。
- ② 動画の順番を替える。
- ③ レポートの課題を出す。
- ④ PDF の修正のために差し替える。

6

ライセンス

6-1 背景(CC BY-SAの設定)

ライセンスには、CC BY-SA (<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/deed.ja>) を設定しました。



CC BY-SA で可能なこと

- 共有** — どのようなメディアやフォーマットでも資料を複製したり、再配布できます。(営利目的も含む)
- 翻案** — マテリアルをリミックス・改変したり、別の作品のベースにしたりできます。(営利目的も含む)
- 継承** — もしあなたがこの資料をリミックスしたり、改変したり、加工した場合には、あなたはあなたの貢献部分を元の作品と 同じライセンス の下に頒布しなければなりません。

補足：QOLS 教材ビデオは、CC BY-SA と閲覧制限資料（2 次利用不可）が混在している場合には、閲覧制限資料は 2 次利用してはなりません。

6-2 ライセンス設定の目的

ビデオ教材を、CC BY-SA ライセンスのもとで広く流通させると同時に、著作権者の権利を守ります。

CC BY-SA のポイント

1 ライセンスの種類や性質を後から変えることはできません。

2 ロゴを表示すれば文章は不要です。



3 2 次利用する上での条件

表示 — 適切なクレジットを表示（『[拠点の成果物を使った](#)』）し、ライセンスへのリンクを提供し、改変した場合、その旨（『[この分を改変した。その部分の責任は自分にある](#)』）を示さなければなりません。

継承 — 資料をリミックスしたり、[改変・加工した場合には、貢献部分（成果物）を元の作品と同じライセンス（= CC BY-SA）の下に頒布する必要があります。](#)

6-3 クレジットの文面例

講義「線形代数の基礎」（情報研ビット 著）を2次利用して使用する場合

文面例 1

この資料は、QOLS で公開された資料（「線形代数の基礎」、情報研ビット 著、CC BY-SA 4.0）をもとに翻案されたものです。

文面例 2

この資料は、QOLS で公開された資料（「線形代数の基礎」、情報研ビット 著、CC BY-SA 4.0）をもとに翻訳されたもので、文責は2次利用者である私が負います。』

6-4 クレジットの文面を書く位置

「トピックの詳細」でライセンスを指定する。

（トピックには詳細という欄が設定されています。ここでライセンスに関する情報を指定できます。指定されたライセンス情報は、データベースに反映されます）

注

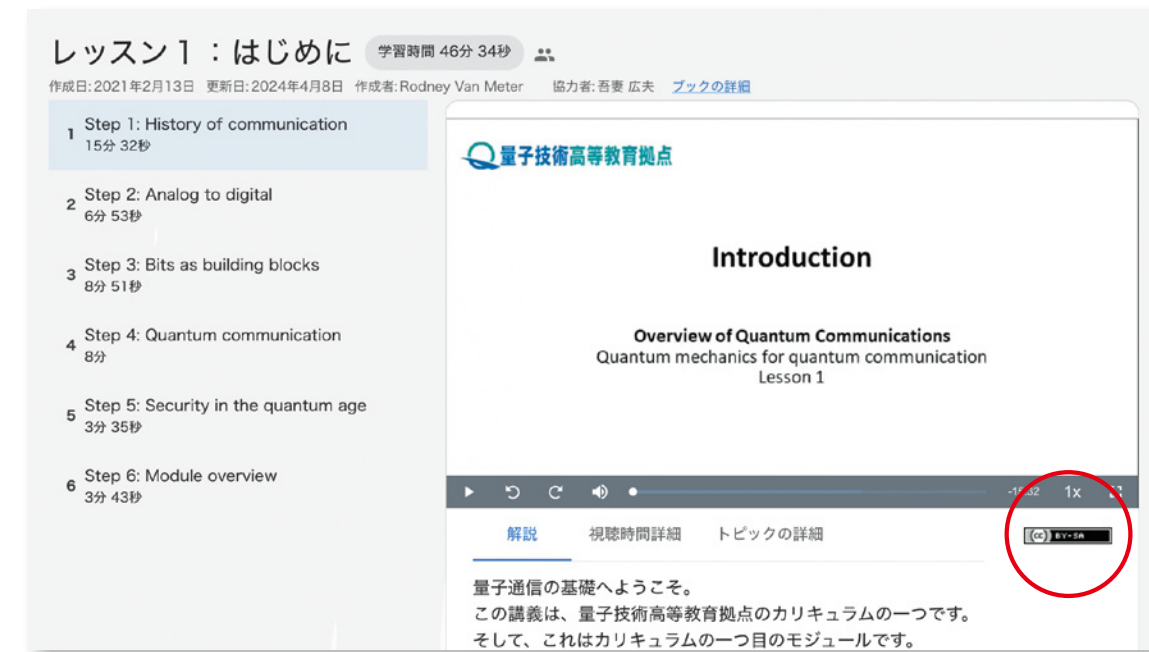
「ブックの詳細」にまとめて記載することもできます。その場合は、クレジットの文面をここに入れることができます。

6-5 ビデオ教材のライセンスを CC BY-SAに統一する

QOLS の教材は、全て、CC BY-SA に統一します。
(コースを公開にするか非公開にするかは、コースの作成者が選ぶことができます。
後から変更することも可能です。)

6-6 ログと文面の表示

CC BY-SA のロゴはトピックの詳細で表示され、「文面」はブックの詳細に表示されます。
ロゴのアイコンは ビデオの右下に表示されます。(次図を参照)。



▲トピックの詳細でライセンスを指定したときには、ここにロゴが表示されます。